

平成 28 年度 研究計画書

Research Plan FY2016

DATE : 2016 年 6 月 7 日

講座名・職名 Course Title・Job Title	言語文化研究科・教授
氏名 Name	宮本 マラシー
専門分野 Academic Field	社会言語学

平成 28 年度 研究計画 (ホームページで公開) Research Plan FY2016 (Post on Website)

主たる研究テーマ Principal Research Subject	1. タイ語における視覚動詞の比喻 2. 日本人のタイ語学習者用の教材作成				
研究計画 (400 字~500 字で記入すること。) Research Plan (Approximately 100 Words)					
<p>1. 昨年度までと同じように感覚語を研究の対象にするが、今年度からは感覚形容詞ではなく、感覚動詞に焦点を置くことにする。2016 年度は視覚動詞「duu 見る」と「hen 見える」を取り扱う。「duu 見る」と「hen 見える」に関する文献および先行研究を調べながら、日常生活やインターネットなどで実際に用いられる「duu 見る」と「hen 見える」の例文を収集し、比喩的に用いられるそれらの言葉を意味的に分析し、その特徴を考察する。</p> <p>2. 昨年度に引き続き、日本人タイ語学習者を対象に、タイ語の文法と表現に関する教材を作成する。日常生活におけるタイ語表現を幅広くとりあげ、学習者がそれらの意味と用法を理解しやすくなるように、また、様々な場面に応用できるように、多くの例文を示しながら文法の説明および練習問題の作成を行う。</p>					
共同研究可能な分野 Research Fields feasible for joint research *1	外国語教育				
キーワード Keywords*2	感覚動詞	比喩	タイ語	視覚動詞	